

参考資料1-1 港湾脱炭素化促進事業の事例①

- 先行して港湾脱炭素化促進計画の策定が進む他港湾における「**港湾脱炭素化促進事業**」(短期・中期目標)の事例を以下の通り紹介する。
- 事例に限らず、脱炭素化に繋がる取組について幅広く作成させて頂きたいと考えております。

- : 港運事業者
- : 海運事業者
- : 陸上貨物運送事業者
- : 工場・事業所等
- : エネルギー事業者

区分		必須項目 施設の名称(事業名)	位置	規模	必須項目 実施主体	実施期間	事業の効果	該当
短期	ターミナル内	上屋・荷捌き地照明のLED化	新居浜港 本港地区ターミナル	5基	住友金属鉱山(株)	2022年度以降	CO2削減量22 [t/年]	●
	出入車両・船舶	既存船舶における省エネ運航・省エネ船型の建造等	新居浜港 各地区港内	計25隻	青野海運(株)、森実運輸(株)、住友金属鉱山(株)	2022年度以降	CO2削減量27 [t/年] ※港湾区域内の航行分に限る	●
		低炭素型車両の導入	仙台塩釜港 石巻地区	今後のエネルギー動向及び技術進展に伴い決定	日本通運(株)	~2030年	具体的な取組方針決定後に記載	●
	ターミナル外	工場設備の省エネ化・クリーン燃料の利用など	高松港 朝日地区、香西地区	工場内設備一式、製造工場一式、事務所等	(株)マキタ、(株)タダノ、イヌイ(株)	~2025年度	CO2削減量2,000 [t/年]	●
	-	バイオマス発電の導入	坂出港 林田地区	7.5万[kW]	坂出バイオマスパワー合同会社	2025年度~	発電量約5.3億[kWh/年]	●
中期	出入車両・船舶	陸上電力供給設備の導入	新居浜港本港地区 ターミナル	13バース	青野海運(株)	検討中	CO2削減量21 [t/年]	●
		船舶使用燃料の脱炭素化：内航フェリー	新居浜港東港地区 フェリーターミナル	1隻	四国開発フェリー(株)	2030年代前半	CO2削減量1,864 [t/年]	●
		車両の電動化、FC化	坂出港 番の州地区、東運河地区	トラック、トレーラー等の輸送車両 導入率 75%	コスモ石油(株)、川崎重工業(株)、ライオンケミカル(株)、太陽サカコー(株)	~2030年度	CO2削減量878 [t/年]	●●●
	ターミナル外	工場・事務所等における利用燃料のLNG・LPG・メタノールへの転換、利用促進	高松港 朝日地区、香西地区	工場内設備1式、事務所等	四国ガス(株)	~2030年度	CO2削減量600 [t/年]	●

(出典) 「港湾脱炭素化推進計画」(新居浜港・東予港(東港地区)、坂出港、高松港、仙台塩釜港)より作成

参考資料1-1 港湾脱炭素化促進事業の事例①

- 先行して港湾脱炭素化促進計画の策定が進む他港湾における「**港湾脱炭素化促進事業**」(長期目標)の事例を以下の通り紹介する。
- 事例に限らず、脱炭素化に繋がる取組について幅広く作成させて頂きたいと考えております。

- : 港運事業者
- : 海運事業者
- : 陸上貨物運送事業者
- : 工場・事業所等
- : エネルギー事業者

区分		必須項目 施設の名称(事業名)	位置	規模	必須項目 実施主体	実施期間	事業の効果	該当
長期	出入車両・船舶	小・中型船の水素・EV船・ハイブリッド燃料船の建造	新居浜港 各地区港内	検討中	青野海運(株)	~2050年	検討中	●
		シャトルバスのEV化・FC化	高松港 朝日地区	輸送車両1台	ジャンボフェリー(株)		CO2削減量2 [t/年]	●●
	工場・倉庫・事業所における再エネクレジット電力・ガス利用	高松港 朝日地区、香西地区	工場内設備1式、事務所等	(株)マキタ、(株)タダノ、 四国ドック(株)、 イヌイ(株)、湊海運(株)	CO2削減量12,000 [t/年]		●●	
	水素ステーション等の整備、水素等サプライチェーンの構築等	高松港 朝日地区	—	高松帝酸(株)	未定		●	
	アンモニア貯蔵タンクの整備、太陽光を用いたアンモニア合成、既存施設を利用したLPGからアンモニアへの転換	高松港 朝日地区	—	大同ガス産業(株)	未定		●	

(出典) 「港湾脱炭素化推進計画」(新居浜港・東予港(東港地区)、高松港)より作成